

臨時緑地広報

【Ⅰ】4月15日から緑化補助金を大幅増額します！

皆様のお宅のシンボルツリーや生垣に対する補助金の交付は、平成10年(1998年)に始まったようで、以来、本年3月末まで26年間に亘り、この間に、①シンボルツリーの植替え268件、②生垣の植替え68件の、計336件の申請があり、これに対して、緑地委員会では790万円超の補助金を交付させて頂きました。緑地委員会は、緑に包まれた柏ビレジの住環境の維持保全を活動目的としており、今後も皆様の支持がある限り、この補助金の交付を続けていく所存です。それにしても、電気やガソリン、食品から日用雑貨まで、生活全般に亘るこの2年間の諸物価高騰は甚だしいですね。物価が上がっても、それを超える賃金の上昇があれば、GNPの6割を占める個人消費も増えてデフレからも脱却できるのですが、今年の春闘における2年連続での高い賃上げにより、ようやく「物価と賃金の好循環」が見通せるようになりました。原因は一つではありませんが、長く低迷が続いた日本経済もようやく明るい兆しが見えてきたようです。さて話を緑地委員会に戻すと、保有資産の有効利用の一番は、何と言っても**緑化補助金の増額**ですから、この春までに委員会規約を改正し、**4月15日より増額を実施**する事に致しました。少し古い調査(平成28年12月~29年1月調査)ですが、柏ビレジの1600戸のお宅の内、既に150戸のお宅でシンボルツリーが欠落していたとの記録があります。今はもっと増えています。皆様、どうかこれを機に、**シンボルツリーと生垣の植え替え**を実施して下さい。宜しく願い申し上げます。

【Ⅱ】新しい補助金について

① シンボル・ツリー(各戸の門扉横)の植え替え

- ・ 枯れ死の場合 植え替え費用の2/3を補助。
- ・ 巨木化(幹の直径20cm以上)の場合 植え替え費用の2/3を補助。
- ・ 巨木化(幹の直径20cm以上)した後に枯れ死の場合 同上(新設しました)

② 緑道に面した生垣の植え替え(枯れ死)の場合、植替え費用の1/2を補助。

但し、総額10万円を交付限度と致します。

③ 植え替え対象樹種

- ・ 原則は、街区単位で定められているシンボル・ツリーや、現在の生垣と同じ樹種(9種)。
モミジ・コブシ・サクラ・モクレン・ハナミズキ
ソヨゴ・ヤマボウシ・イヌマキ・シャラ[ナツツバキ]
- ・ 補助金の交付には、緑地委員会への事前申請が必要です。
- ・ 植え替えには申請書の記入をお願いしております。自治会館事務室までご連絡下さい。
- ・ 誠に勝手ながら、補助金の千円未満は切り捨てとさせていただきます。
- ・ 植え替え後、5年間は補助金の交付対象にはなりません。
- ・ 補助金の交付は申請月の翌月以降、植替え工事費の領収書のコピーのご提出後と致します。

(裏面へ→)

令和5年度 シンボルツリー, 生垣の補助金交付実績

シンボルツリーや生垣の植え替えに対する補助金の交付がいつから始まったかは不明だが、平成10年度以降はデータが残っており、以下に示す。(令和5年度の実績は6年3月末現在)

年度		シンボルツリー		生垣		合計		
和暦	西暦	件数	金額	件数	金額	件数	金額	
令和5年度	2023	4	63,000	0	0	4	63,000	
4年度	2022	9	190,000	1	46,000	10	236,000	
3年度	2021	8	159,000	1	50,000	9	209,000	
2年度	2020	9	170,000	1	30,000	10	200,000	
平成31/令和元年度	2019	6	107,000	1	41,000	7	148,000	
平成30年度	2018	5	99,000	2	22,000	7	121,000	
29年度	2017	8	166,000	1	40,000	9	206,000	
28年度	2016	10	192,000	3	95,000	13	287,000	
27年度	2015	10	197,000	1	26,000	11	223,000	
26年度	2014	14	324,000	3	122,000	17	446,000	
25年度	2013	8	147,000	4	105,000	12	252,000	
24年度	2012	15	320,000	3	95,000	18	415,000	
23年度	2011	9	203,000	4	156,000	13	359,000	
22年度	2010	5	87,000	1	42,000	6	129,000	
21年度	2009	12	250,000	3	118,000	15	368,000	
20年度	2008	13	243,000	1	50,000	14	293,000	
19年度	2007	9	185,000	3	122,000	12	307,000	
18年度	2006	14	260,000	6	224,000	20	484,000	緑
17年度	2005	23	490,000	9	368,000	32	858,000	地
16年度	2004	9	179,000	6	295,000	15	474,000	協
15年度	2003	8	183,000	2	60,000	10	243,000	定
14年度	2002	7	109,000	3	100,000	10	209,000	↓
13年度	2001	17	337,000	4	130,000	21	467,000	↑
12年度	2000	9	159,000	2	55,000	11	214,000	緑
11年度	1999	14	263,000	1	50,000	15	313,000	化
10年度	1998	13	279,000	2	100,000	15	379,000	協
合計		268	5,361,000	68	2,542,000	336	7,903,000	定
植替え率=件数/1590戸		17%		4%		21%		

◇昭和56年(1981年) 柏ビレジ入居開始。12月 柏市柏ビレジ緑化協定認可。

◇昭和59年(1984年) 4月 柏ビレジ緑化協定代表委員会 発足。

◇平成2年(1990年) 当初計画の1500戸 ほぼ完売。◇平成8年(1996年) 約1600戸の販売終了。
平成8年(1996年) 迄に 東急及び一部の新規入居者から緑化維持充当金 累計 1億5550万円の入金。

◇平成13年(2001年) 東急ストアー撤退。その後、跡地に新しく住宅 8戸建築。第7支部に編入。

◇平成14年(2002年) 4月 柏ビレジ緑地協定代表委員会 発足。5月 柏市柏ビレジ緑地協定認可。